

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619

URL <http://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒井 万喜夫

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務
業務本部長

(氏名) 田谷 純

(TEL) 03-3913-6134

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	20,630	8.2	989	51.1	2,372	44.4	1,862	33.8
27年3月期第2四半期	19,062	5.7	654	93.9	1,642	20.3	1,392	16.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,103百万円(△4.0%) 27年3月期第2四半期 1,148百万円(△61.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	84.22	—
27年3月期第2四半期	62.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	53,020	32,408	58.2
27年3月期	53,428	31,385	56.2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 30,844百万円 27年3月期 30,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	8.00	12.00
28年3月期	—	6.00			
28年3月期(予想)			—	10.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,400	7.1	1,900	16.6	4,200	4.1	3,050	0.7	137.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	23,611,200株	27年3月期	23,611,200株
28年3月期2Q	1,500,432株	27年3月期	1,500,300株
28年3月期2Q	22,110,857株	27年3月期2Q	22,111,179株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

「参考」個別業績予想

平成28年3月期の個別業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	2.0	2,800	5.3	2,050	1.5	92.37

（注）個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油安と米国経済の好調を背景とした企業収益の改善や雇用・個人消費の持ち直しなどにより、穏やかな回復基調で推移しました。一方、米国の金利政策の見通しや中国経済成長率の減速、アジア新興国の経済動向など、企業を取り巻く経営環境は依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、市場・顧客ニーズに適応した製品開発と新規顧客の開拓など販売活動を強化するとともに、生産能力の増強、原価改善、生産性の向上など収益改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、国内外ともに需要が堅調に推移したことで206億3千万円（前年同期比8.2%増）となりました。

損益面につきましては、売上増収に加えて原価改善等により営業利益は9億8千9百万円（前年同期比51.1%増）、経常利益は円安及び持分法による投資利益の増加で23億7千2百万円（前年同期比44.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億6千2百万円（前年同期比33.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、企業収益の拡大を背景とした国内民間需要の増加等により、売上高及びセグメント利益は前年同期を大きく上回りました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、床用塗料は民間の塗り替え需要増により前年同期比13.5%増加、防水用塗料についても需要が増加し前年同期比2.6%増加しました。一方、航空機用塗料は後半に入り塗り替え需要が一段落したことで前年同期比1.4%減少しました。また、工事関連売上高の集合住宅大規模改修工事は、工事物件増加により前年同期比32.5%増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は78億3千7百万円（前年同期比11.4%増）、セグメント利益は3億2千9百万円（前年同期比52.5%増）となりました。

② 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、乗用車生産台数が堅調に推移したことで国内外での受注増加により売上高及びセグメント利益は前年同期を上回りました。

品種別売上高につきましては、制振材は新規受注増加もあり前年同期比15.5%増加しました。吸・遮音材についても受注増加により10.1%増加しました。一方、防錆塗料は国内での受注台数減により前年同期比6.8%減少しました。原材料輸出等のその他売上は、前年同期比2.3%増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は127億8千5百万円（前年同期比6.4%増）、セグメント利益は6億5千6百万円（前年同期比51.2%増）となりました。

③ その他

保険代理業の売上高は7百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億8百万円減少し、530億2千万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少6億6千8百万円、受取手形及び売掛金の増加3億7千6百万円、建設仮勘定の増加2億3千4百万円、投資有価証券の減少4億3千1百万円、投資その他の資産のその他の増加3億7千万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億3千万円減少し、206億1千1百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2億7千1百万円、流動負債のその他の減少7億2千9百万円、繰延税金負債の減少4億4千9百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億2千2百万円増加し、324億8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加16億8千4百万円、その他有価証券評価差額金の減少9億7千7百万円、非支配株主持分の増加1億9千9百万円によるものです。自己資本比率は2.0%増加し58.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ6億6千3百万円減少し、39億5千4百万円となりました。

営業活動による資金は、12億3千9百万円の収入（前年同期比8億3千9百万円の増加）となりました。この主な要因は、減価償却費8億3千2百万円、売上債権の増加3億6千3百万円、利息及び配当金の受取額5億1千4百万円によるものです。

投資活動による資金は、17億8千3百万円の支出（前年同期比3億6千3百万円の増加）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出16億5千4百万円によるものです。

財務活動による資金は、1億2千9百万円の支出（前年同期比6億3千3百万円の減少）となりました。この主な要因は、短期借入金の純増額3億9千9百万円、長期借入による収入2億2千1百万円、長期借入金の返済による支出6億4千3百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2016年3月期の業績予想につきましては、主に自動車製品関連事業において国内・海外ともに受注が堅調に推移していることに加え、利益面では原価改善効果、海外持分法適用関係会社の業績や為替換算を勘案し見直したものです。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

[通期の連結業績予想]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	41,600	1,400	3,900	2,900	131.16
今回修正予想 (B)	42,400	1,900	4,200	3,050	137.94
増減額 (B-A)	800	500	300	150	—
増減率 (%)	1.9	35.7	7.7	5.2	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	39,570	1,629	4,036	3,029	137.00

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,733,429	4,064,819
受取手形及び売掛金	12,573,956	12,950,248
商品及び製品	1,330,939	1,326,029
仕掛品	381,801	336,680
原材料及び貯蔵品	1,018,349	951,647
繰延税金資産	355,681	355,779
その他	593,295	530,425
貸倒引当金	△6,904	△89,922
流動資産合計	20,980,548	20,425,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,961,523	3,933,475
機械装置及び運搬具(純額)	3,452,108	3,424,697
土地	3,373,793	3,373,793
建設仮勘定	889,020	1,123,159
その他(純額)	1,356,860	1,389,440
有形固定資産合計	13,033,307	13,244,566
無形固定資産		
その他	299,595	300,334
無形固定資産合計	299,595	300,334
投資その他の資産		
投資有価証券	17,177,599	16,746,321
長期貸付金	269,619	265,430
繰延税金資産	40,072	39,989
その他	1,641,621	2,011,987
貸倒引当金	△13,967	△13,997
投資その他の資産合計	19,114,944	19,049,729
固定資産合計	32,447,847	32,594,631
資産合計	53,428,396	53,020,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,121,735	8,850,235
短期借入金	1,876,668	2,186,251
リース債務	46,370	57,643
未払法人税等	256,458	324,058
役員賞与引当金	55,300	-
その他	3,892,712	3,163,176
流動負債合計	15,249,245	14,581,365
固定負債		
長期借入金	1,728,588	1,405,416
リース債務	123,082	177,746
退職給付に係る負債	3,997,966	3,954,920
繰延税金負債	910,512	460,779
その他	33,235	31,768
固定負債合計	6,793,385	6,030,631
負債合計	22,042,631	20,611,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,942	4,362,942
利益剰余金	15,292,556	16,977,196
自己株式	△496,536	△496,654
株主資本合計	23,912,047	25,596,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,874,913	3,896,937
為替換算調整勘定	1,246,390	1,360,401
退職給付に係る調整累計額	△11,956	△9,155
その他の包括利益累計額合計	6,109,347	5,248,183
非支配株主持分	1,364,370	1,563,589
純資産合計	31,385,764	32,408,343
負債純資産合計	53,428,396	53,020,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	19,062,908	20,630,229
売上原価	15,206,876	16,162,359
売上総利益	3,856,032	4,467,870
販売費及び一般管理費	3,201,244	3,478,451
営業利益	654,787	989,418
営業外収益		
受取配当金	66,446	78,996
持分法による投資利益	885,057	1,345,431
その他	72,971	59,729
営業外収益合計	1,024,474	1,484,156
営業外費用		
支払利息	31,970	34,270
為替差損	-	52,531
その他	4,329	14,392
営業外費用合計	36,299	101,193
経常利益	1,642,962	2,372,381
特別利益		
固定資産売却益	2,697	15,452
受取保険金	5,667	2,968
特別利益合計	8,365	18,421
特別損失		
固定資産処分損	11,641	18,590
減損損失	-	89,115
貸倒引当金繰入額	-	82,929
特別損失合計	11,641	190,636
税金等調整前四半期純利益	1,639,686	2,200,166
法人税等	193,842	260,412
四半期純利益	1,445,844	1,939,753
非支配株主に帰属する四半期純利益	53,699	77,566
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,392,145	1,862,186

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,445,844	1,939,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110,894	△967,522
為替換算調整勘定	△142,452	51,645
退職給付に係る調整額	4,991	3,047
持分法適用会社に対する持分相当額	△270,593	76,173
その他の包括利益合計	△297,159	△836,655
四半期包括利益	1,148,685	1,103,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,162,669	1,001,023
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,983	102,074

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,639,686	2,200,166
減価償却費	783,024	832,367
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△28,896	△39,997
受取利息及び受取配当金	△73,552	△98,406
支払利息	31,970	34,270
持分法による投資損益(△は益)	△885,057	△1,345,431
固定資産売却損益(△は益)	△2,255	△15,347
固定資産処分損益(△は益)	11,199	18,511
減損損失	-	89,115
受取保険金	△5,667	△2,968
売上債権の増減額(△は増加)	322,963	△363,168
たな卸資産の増減額(△は増加)	126,026	121,492
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,215,999	△275,841
その他	△64,691	△211,582
小計	638,750	943,179
利息及び配当金の受取額	372,131	514,774
利息の支払額	△36,180	△30,701
保険金の受取額	5,703	2,968
法人税等の支払額	△580,448	△190,984
法人税等の還付額	230	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	400,186	1,239,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△79,196	△19,197
定期預金の払戻による収入	24,588	24,589
有形固定資産の取得による支出	△975,170	△1,654,933
有形固定資産の売却による収入	3,350	17,163
投資有価証券の取得による支出	△45,418	△6,444
関係会社株式の取得による支出	△262,783	-
貸付けによる支出	△102,500	△146,400
貸付金の回収による収入	51,760	25,865
その他	△34,966	△24,140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,420,336	△1,783,497
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△56,147	399,716
長期借入れによる収入	73,844	221,896
長期借入金の返済による支出	△673,894	△643,407
自己株式の取得による支出	△98	△81
配当金の支払額	△176,287	△181,576
非支配株主への配当金の支払額	△14,065	△17,951
非支配株主からの払込みによる収入	130,578	115,096
非支配株主への払戻による支出	△23,800	-
その他	△23,157	△23,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△763,028	△129,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	△102	10,531
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,783,280	△663,217
現金及び現金同等物の期首残高	4,710,043	4,617,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,926,763	3,954,019

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,033,503	12,021,211	19,054,715	8,193	19,062,908	—	19,062,908
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,800	—	1,800	—	1,800	△1,800	—
計	7,035,303	12,021,211	19,056,515	8,193	19,064,708	△1,800	19,062,908
セグメント利益	216,242	434,190	650,432	4,355	654,787	—	654,787

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,837,367	12,785,741	20,623,108	7,120	20,630,229	—	20,630,229
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,800	—	1,800	—	1,800	△1,800	—
計	7,839,167	12,785,741	20,624,908	7,120	20,632,029	△1,800	20,630,229
セグメント利益	329,689	656,655	986,344	3,074	989,418	—	989,418

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

塗料関連事業及び自動車製品関連事業セグメントにおいて、遊休状態にあり、将来の用途が定まっていない資産について、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては塗料関連事業で44,557千円、自動車製品関連事業で44,557千円であります。